

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和7年度 第2回 加東市社会教育委員の会議兼公民館運営審議会
開催日時	令和7年12月11日(木) 10時00分から11時50分まで
開催場所	加東市発達サポートセンター 2階 多目的室
<p>議長の氏名 (安原 一樹)</p> <p>出席及び欠席委員の氏名</p> <p>○出席 ・安原 一樹委員長 ・石田 れい子副委員長</p> <p>・竹内 守男委員 ・土肥 昭彦委員</p> <p>・堂下 哲子委員 ・平川 真也委員</p> <p>○欠席 ・荒木 勉委員 ・黒崎 和子委員</p>	
<p>説明のため出席した者の職氏名</p> <p>・市民協働部 人権協働課 課長 小坂 淳子</p> <p>・教育振興部 中央図書館 館長 藤田 智架子</p> <p>・教育振興部 生涯学習課 課長 松本 裕介</p> <p>・教育振興部 生涯学習課 滝野公民館 館長 松本 美香</p> <p>・教育振興部 生涯学習課 東条公民館 館長 北島 恭子</p>	
<p>出席した事務局職員の氏名及びその職名</p> <p>・教育振興部 生涯学習課 係長 長谷川 裕香</p> <p>・教育振興部 生涯学習課 主事 岡田 美智</p>	

議題、会議結果、会議の経過及び資料名

開会

1 あいさつ 安原委員長

2 協議報告事項

(1) 令和7年度 生涯学習事業について（進捗状況報告）

・生涯学習課 ・人権協働課 ・中央図書館

○資料に基づき説明後、質疑応答

【質疑】

<生涯学習課>

委員：小学生チャレンジスクール（いけばな教室）で作品を文化連盟祭に展示するのは子どもの意欲向上に繋がり良い。他でもこのようにやっていただきたい。

委員：ゴルフ体験の予定で決まっていることがあれば教えてほしい。

事務局：ヤシロカントリークラブと2ヶ所のゴルフ場にご協力いただいて、プロにご指導いただく。定員は20名程度で加東市ゴルフ協会さんにいつもご協力いただき、市内のゴルフ場を順番にお借りしている。

委員：高齢者大学の人数が戻ってきて維持していて良いと思う。クラブ数も増えているのか。

事務局：一緒です。

委員：入りたいクラブがあるから高齢者大学に入りたいという方もあると思う。受益者負担すべきものには費用負担をきちんとしてほしい。文化連盟に入っている高齢者も多いかもしれないので、連携したら高齢者大学も少し人数が増えるかもしれない。

委員：コーヒー教室についてお聞きしたい。

事務局：3回シリーズで1回目は東条秋津窯の陶芸家藤村さんにご指導いただいてカップを作り、2回目、3回目については、そのカップを使用しシネマコーヒーさんにご指導いただき自分で美味しいコーヒーを入れようというような教室を今回初めてやろうとしています。場所は滝野公民館で、材料費は参加者さんにご負担いただく。定員は16名である。

委員：これは最初に器を作って、入れる、美味しく飲みましょうという三つの流れがあり良いと思う。

委員：三草山登山はどういう事業か。

事務局：三草山の山頂に月ごとに模様が変わるスタンプを置いていて、公民館でお配りしているスタンプ帳に押ししていただき、毎月登られた方には、達成証とお渡ししている。市内の達成者の方には市広報でお名前を紹介しており長い方で30年を超えておられる方もある。

委員：観光協会の近本ロード踏破証明書は知っていたがこれは知らなかった。登る時期もあると思うが、三草山の宣伝にもなるし、観光協会と

連携できたらより効果が上がると思う。

委員： 各公民館で課題や問題点があればお聞きしたい。

委員： 連合婦人会で東条公民館調理室を使用したとき、白板に油性マーカーで書いてあって消せなかった。管理が少し緩いのではないか。

事務局： ご指摘の点はお伺いしており、閉校した学校の備品を活用してホワイトボードを入れ替えるなど改善に努める。

委員： 来年度に石川さゆりさんのコンサートを開くということだが、選ばれた理由は何か。

事務局： やしろ国際学習塾の管理運営をしている加東文化振興財団が開館35周年を記念して選ばれている。

<人権協働課>

委員： 12月21日の外国の人とのクッキングは国際交流協会とのタイアップか。

事務局： タイアップは特に銘打っていないが、声掛けを国際交流協会にもさせていただいている。講師はベトナム出身の方である。

委員： 地区住民学習はアンケート型が増えてきたか。

事務局： コロナ禍はアンケート型が多かったがコロナ禍以降は以前のように集合型が多い。講師と呼ばれる地区もある。

委員： 「やさしい日本語」研修は良い取組だと思う。加東市には43ヶ国の方がいらっしゃるようだが、一番多いのはベトナムの方か。

事務局： 加東市で一番多いのはベトナムの方で、次は中国の方です。

委員： 国際交流と同じで何でも協働でやるのが良いと思うので進めてほしい。

委員： 男女共同参画事業の応用編では、女性議員の方も参加されたのか。

事務局： 10月5日に自分たちの課題とできることを考えて、それを11月14日に加東市の女性議員の方に来ていただいて、話し合うことをした。

委員： 女性の活躍を求められている時代に参加者が少ないと感じた。

事務局： 人前に出ることへ躊躇される女性が多いと感じた。基礎編で、コミュニケーションのコツ、話し方のプロであるアナウンサーに来ていただいて話し方講座を行い、次には練習したことを論理的に話すという勉強を大学教授に来ていただいて行った。好評だったが、応用編になると参加されない方が多かった。

委員： 男女共同参画や人権啓発は、無理に参加を促すのではなく、やりたい人が活躍できる環境が重要である。多文化共生は宗教・文化背景も含めた課題認識が必要となる。

事務局： ご意見を勘案して今後の事業に活かしていきたい。

<中央図書館>

委員： 図書宅配サービスで東条地区はどうしているのか。

事務局： 今のところ、東条地区の方からは申し込みがない。

- 委員： 毎年新しい本は何冊くらい購入しているのか。
- 事務局： 全館で年間9,300冊～9,400冊ほど購入している。
- 委員： 出前講座が1ヶ所となっている。良い取組だと思うが申込みが少ない。もうちょっと宣伝すると増えるかもしれないと思う。
- 委員： 健康課とタイアップしているブックスタート事業は良い取組だと思うので継続してほしい。
- 委員： 加東市には所蔵庫はあるのか。
- 事務局： それぞれの館に書庫はある。スペースに限りがあり購入する分、減らさないといけない状況。
- 委員： 可能な限り本の処分は最低限にしてほしい。

(2) 今後の社会教育行政について

- ・地域学校協働活動について

○資料に基づき説明後、質疑応答

【質疑】

- 委員： テーマがたくさんあるため、重点化が望ましい。
- 委員： 社学園では、テーマは基本1つとなっており、今年度のテーマは通学路の見守り活動をどうしていくかということである。
- 委員： 東条学園の状況は。
- 事務局： 東条学園でも初めは通学の問題が一番だったが、ある程度は落ち着いてきており、次の取組として、地域の祭りへの参加促進に取り組んだ。郷土への思いを根付かせていこうという部分では良い取組だった。今後の取組として、学校に確認したところ休み時間に地域の方に見守っていただけたらという支援希望があるため、地域子ども教室やボランティアの方と連携して推進していきたい。
- 事務局： 東条、社と地域性があるためそれぞれに合った協働本部を考えていきたい。

3 連絡事項

- (1) 令和7年度東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会・公民館連絡協議会 地区別課題研究会

○資料に基づき説明

4 その他

次回開催時期 令和8年2月頃を予定

閉会 石田副委員長